



# がんサロン開催のお知らせ

参加費無料

がんと食事療法 ～冷えについて～

2015年6月17日(水) 18:00~19:30

がんを発症した時だけでなく日常生活において、身体の免疫力を高める生活を心がけていらっしゃる方が多いと思います。

免疫力を高める為に色々な方法がありますが、免疫力を高める方法として「体の冷え」にも注目してみても如何でしょうか？

身体の細胞の特徴や陰陽のバランス食の考え方に沿った、身体を冷やす食事・温める食事を、試食を交えながら当施設の管理栄養士 日下部先生よりお話をさせていただきます。



冷えでお困りの方必見!!!



◆セミナー講師  
日下部淑美氏

- ・がんの食事療法提唱者、自然治癒力研究家。
  - ・「ファミリー・ホスピス鴨宮ハウス」の管理栄養士。
- 約17年間医薬品業界に従事。生活習慣病などの慢性疾患は薬の効果が低く、有効性に疑問を感じ、食生活の改善が優先すべきであると本来の管理栄養士の資格を活かすことが自分の使命であると感じ、2009年に独立。がん患者への食事指導、高齢者への食事指導、糖尿病や脂質異常症などの生活習慣病の予防、改善のため3000例以上の個別指導やセミナー講師などを行い多くの人の数値改善に貢献。

## がんの食事療法とは？

- ・がんの原因となる食物を排除し、人間本来の身体機能をもつ「ゲルソン療法」を代表とした自然治癒力を高める当施設オリジナルメニューです。
- ・ファミリー・ホスピスデイ鴨宮ではオプションメニューとして提供させて頂いております。



オプションメニュー例

申し込み ☎ 0465-46-9966

開催日時：2015年6月17日 18時00分～19時30分（17時45分開場）

開催場所：ファミリー・ホスピスデイ鴨宮（小田原市西酒匂2-5-10）

定員：先着30名 参加費：無料

◆「おうちが病院」というコンセプトのシェアハウス型ホスピス「ファミリー・ホスピス鴨宮ハウス」国民の多くが、終末期においては自宅で療養したい、自宅で最期を迎えたいと思っています。（総務省：国民の意識調査より）その「自宅＝おうち」とは、「モノ」としての家ではなく「自由」と「コミュニティ」の中で暮らす“コト”（物語）であると捉え、お互いが支え合いながら終末期を自分の意思で自由に暮らすことのできる「おうちが病院」というコンセプトのシェアハウスを企画しました。



申し込み  
お問い合わせ先

ファミリー・ホスピス鴨宮ハウス

TEL：0465-46-9966 FAX：0465-46-9997

小田原市西酒匂2-5-10

e-mail:kamonomiya\_h@family-hospice.com